

2012
8月
第38号

かい 海 陽

公民館報



公民館長就任のご挨拶



公民館長

若井 わかい孝司 たかし

この度、海陽町公民館長に就任致しました若井です。

浅川公民館で九年間にわたって公民館長を務めて参りました。

最近思うことは、少子高齢化の下、各行事に対して参加者の減少が目につきます。公民館活動が寂しくなっております。

各地域の伝統や文化を大切に、各分館長さんご協力の下、一人でも多くの方が行事に参加して、公民館活動を盛り上げて欲しいと思います。

思いは、青少年育成、生涯学習、人権学習、社会体育等々、いろいろありますが、今この原稿を書いている最中、九州地方での大雨災害のニュースが流れています。昨年は、東日本大地震、大津波と大災害が続いてお

ります。被災された方に対しお見舞い申し上げます。

この海陽町においても、地震津波や川上地区での山津波等、

いつ現実のものとなるかわかりませんが、各種防災に対し各人が公民館単位で、防衛方法、避難方法など、町防災課と連携して学習しておく必要があると思

います。最後にになりましたが、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、町行政とのパイプ役になれたらと思ひながら、私の挨拶に代えさせていただきます。



「第27回国民文化祭 とくしま2012」市町村連携コンサート まちが奏でるクラシックin海陽町 開催について

開催背景

徳島県では、平成19年秋に開催した「第22回国民文化祭 とくしま2007 (おどる国文祭)」により、文化に対する関心が飛躍的に高まり、国民文化祭の「成果の継承」「次世代の育成」に取り組んできました。

その集大成として、本年度「おどる国文祭5周年記念事業」として、全国初、2度目となる国民文化祭を開催することとなり、海陽町では「まちが奏でるクラシックin海陽町」を開催することとなりました。

開催内容

日時 平成24年11月5日(月) 開場18:00 開演18:30

場所 海南文化館ホール

出演者 指揮… 時任康文
管弦楽… とくしま記念オーケストラ(47名)
合唱… 童謡を歌う会たんぼぼ、ときわ童謡クラブ
合奏… お麗の会 麗歌社中



※演奏曲・チケット販売等詳細につきましては決まり次第、チラシ等でお知らせいたします。

中学校郡総体結果

【野球】6月23日(土)・25日(月)・26日(火) 会場…海南蛇王球場



準決勝…海陽中1-2日和佐中 1回戦…穴喰中1-3日和佐中

【サッカー】6月23日(土) 会場…海陽中学校

■優勝…海陽中

海陽中1-0日和佐中



【バスケットボール】6月23日(土) 会場…海陽中学校

■男子の部 優勝…海陽中

海陽中64-47牟岐中 海陽中80-24穴喰中

■女子の部 優勝…海陽中

海陽中55-30穴喰中 海陽中66-38牟岐中



【バレーボール】6月23日(土) 会場…牟岐中学校



■優勝…海陽中

海陽中2-0牟岐中

海陽中2-0日和佐中・穴喰中

海陽中2-0由岐中

【卓球】6月23日(土) 会場…穴喰中体育館

■男子団体(リーグ戦)

優勝…海陽中

準優勝…穴喰中



■男子個人

優勝…芝本周一部(海陽)

準優勝…左津前光(海陽)

3位…谷川正真(海陽)

4位…吉田稜征(海陽)

5位…岡直希(海陽)

6位…猪本涼太(穴喰)

7位…西宮佳祐(海陽)

8位…中島祥太(海陽)

■女子個人

優勝…宮田真野(海陽)

準優勝…土澤桃子(海陽)

3位…向島知里(海陽)

4位…谷梓(海陽)

5位…丸岡侑菜(海陽)

6位…百々希(海陽)

7位…清水楓花(海陽)

8位…畦内まな美(海陽)

【相撲】7月3日(火) 日和佐中学校 ※雨天のため中止

中学校県総体結果

【サッカー】7月15日(日) 会場…徳島スポーツビレッジ

■海陽中出場 2回戦 海陽中 0-11 井川中

【女子バスケットボール】7月14日(土)・15日(日) 会場…城西中・徳島市立体育館

■海陽中出場 ベスト8 2回戦 海陽中 64-14 三加茂中 準々決勝 海陽中 37-70 南部中

【バレーボール】7月14日(土) 会場…アミノバリューホール

■海陽中出場 ベスト8 2回戦 海陽中 2-1 池田中 準々決勝 海陽中 1-2 城東中

【卓球】県総体 7月21日(土)・22日(日) 会場…アミノバリューホール

■男子の部 1回戦 海陽中 3-1 阿南二中 2回戦 海陽中 2-3 藍住中

■女子の部 1回戦 海陽中 0-3 大麻中

祝!! 海陽中学校 男子バスケットボール部

県大会優勝!! 7月14日(土)~16日(月) 会場…徳島市立体育館



四国大会出場 <8月4・5日>

県大会結果表 2回戦…海陽中 68-46 阿波中 準々決勝…海陽中 68-45 小松島中
決勝リーグ…海陽中 54-40 南部中 海陽中 67-40 八万中 海陽中 71-58 徳島中

第42回 四国ママさんバレーボール大会

優勝！海部クラブ



第42回 四国ママさんバレーボール大会が7月7・8日に愛媛県で一般(フリー)、シニア(40歳以上)、いそじ(50歳以上)4県から12チーム計約180人が集まり開催されました。私たち海部クラブはいそじの部で出場しました。

7日に開会式及び交流会が行われ、各チームそれぞれの趣向を凝らした出し物で、和気あいあいと交流を深めました。

翌日、県産の木で作られたという素晴らしい武道館で、試合をすることができました。試合は、並み居る強豪を倒し、接戦のすえ優勝することができました。

閉会式では、「一生懸命なプレイするみなさんたちは、まるで20代のような。」と会長からの言葉をいただきました。

これからも体が動く限り、頑張って続けていきたいと思っております。ご声援ありがとうございました。

海部クラブ選手一同

リーグ戦結果表

海部クラブ (2)	{ 21-13 } { 21-16 }	よさこい (0)	海部クラブ (0)	{ 13-21 } { 18-21 }	なごみ (2)	海部クラブ (2)	{ 25-23 } { 21-9 }	GREEN (0)
-----------	------------------------	----------	-----------	------------------------	---------	-----------	-----------------------	-----------

平成24年度
7月19日(木)
**川東分館対抗
女子玉入れ大会**
於：海陽中学校

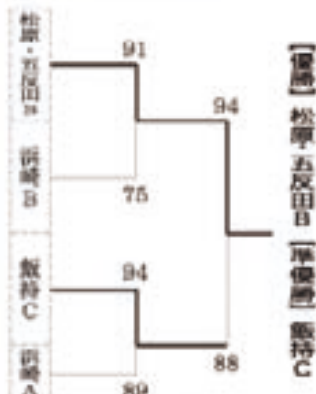
優勝
松原・五反田B

準優勝
飯持C



松原・五反田B
みなさんの

	1回目玉数	2回目玉数	合計
①松原・五反田A	74	62	136
②中小路A	57	65	122
③飯持A	75	74	149
④四方原A	51	63	114
⑤吉野・熱田	40	58	98
⑥浜崎A	69	86	155
⑦飯持C	84	88	172
⑧四方原B	41	52	93
⑨浜崎B	76	76	152
⑩松原・五反田B	91	89	180
⑪中小路B	66	65	131
⑫飯持B	68	68	136
⑬四方原C	38	52	90
⑭前田	58	64	122



〔優勝〕松原五反田B
〔準優勝〕飯持C

平成24年度
7月23日(月)・24日(火)
**川東分館対抗
男子ソフトボール
大会**

於：海陽中学校

優勝 四方原
準優勝 飯持



優勝：四方原
準優勝：飯持



四方原チームのみなさん

平成24年度
7月23日(月)・24日(火)
**浅川分館対抗
ソフトボール大会**

於：浅川町民
グラウンド

優勝 伊勢田
準優勝 イナ・浦上



優勝：伊勢田
準優勝：イナ・浦上



伊勢田チームのみなさん

身近なことから考える人権

～オリンピックと人権～

「風が吹いている」 いきものがかり

時代はいま 変わっていく 僕たちには願いがある
この涙も その笑顔も すべてをつないでいく

風が吹いている 僕はここで生きていく
晴れわたる空に 誰かが叫んだ
ここに明日はある ここに希望はある
君と笑えたら 夢をつなぎあえたなら
信じあえるだろう 想いあえるだろう
この時代を 僕らを この瞬間(とき)を

作詞・作曲 水野良樹 編曲 亀田誠治

偏見は厳しく、人見絹枝選手が日本女性として初めてオリンピックに出場し、銀メダルを獲得したのは、第9回(1928年)アムステルダムオリンピックでした。

「スポーツを通して心と体を鍛え、文化 国籍など様々な違いを超えて互いに理解し合い、友好を深め、平和な世界を実現しよう」というのが、クーベルタンが提唱したオリンピックのあるべき姿(オリンピズム)であり、五輪のマークは五大陸(アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカ、オセアニア)の団結を象徴しています。また、オリンピックの憲法ともいえる「オリンピック憲章」のオリンピズムの根本原則第4項には、「**スポーツを行うことは人権の一つである**。すべての人はいかなる差別もなく、オリンピック精神によりスポーツを行う機会を与えられなければならない。それには、友情、連帯、フェアプレーの精神に基づく相互理解が求められる。」と謳われています。

しかし、2度の世界大戦による中断や東西冷戦によるボイコット、テロ事件、アマとプロの問題、ドーピング、報奨金、過度の商業主義や招致運動など、時代の流れや世界情勢によって、「オリンピックは、勝つことではなく、参加することに意義がある」という言葉が空しく響くようなさまざまな問題が浮上し、オリンピックのあるべき姿も問い直されてきました。

オリンピックは、開催に必要な施設を作ることが環境破壊につながる一面もあり、1994年にはオリンピック憲章にも「環境」についての項目が加えられ、同時に「スポーツも人権の一つ」として初めて取り入れられました。2020年に東京が招致しようとしているオリンピックは、道路や交通、宿泊施設なども整備されていてオリンピックのために大規模な開発をする必要がないことから、「環境にやさしいオリンピック」をアピールしています。

これからの時代を自分らしく生きていくために大切なことは、**人権、平和、環境**といわれています。オリンピックにおける理想の姿には、その願いがすべて込められているように思います。

「する」「観る」「応援する」など楽しみ方はいろいろあり、スポーツは私たちにとっても身近な存在です。「礼に始まり、礼に終わる」とは、スポーツでよく使われる言葉ですが、それはスポーツに限らず、普段の生活でも大切なことだと思います。「あいさつをする」「相手に敬意をはらう」「感謝する」といった当たり前の積み重ねが、スポーツと人権にも通じることかもしれません。



パラリンピック

身体障害者を対象とした世界最高峰のスポーツ競技大会で、戦争で負傷した兵士たちのリハビリテーションとして「手術よりスポーツを」の理念で始まったものです。オリンピックと同じ年に同じ場所で開催されることから「もう一つのオリンピック」といわれています。

第1回は1960年のローマ大会ですが、第8回(1988年)ソウル大会より、オリンピックと同一の開催地になってから注目されるようになりました。ロンドン2012パラリンピックは、オリンピック終了後の8月29日から9月9日まで160カ国 地域から約4200人の選手が参加して行われることになっています。厳しい条件をクリアした世界のトップアスリートの熱い戦いに注目です。

歴史文化講座の開催より

歴史文化講座は徳島県立博物館と海陽町立博物館が主催する講座で、阿波海南文化村 海南文化館で毎年度上半期に実施しています。本年度の講座は歴史、民俗、美術工芸に関するトピックを集め、解説しています。

五月二十七日(日)には、大橋俊雄氏(県立博物館学芸員)の「阿波の漆芸 観松齋と谷田」

六月二十四日(日)には、庄武恵子氏(県立博物館学芸員)の「海部のマチ」が開催されました。

「海部のマチ」に関しては、現在、海部郡内で実施されている文化庁の「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」の、海部の古い町並み調査における成果(雨戸を兼ねた軒先の縁台「ミセ造り」など)も紹介され、港町を中心とした独特の景観が残る海部郡のマチの魅力に迫る内容でした。

■七月二十二日(日)の歴史文化講座が悪天候で延期されたため、次のとおり日程を変更させていただきます。

・七月二十二日(日)

松永友和氏(県立博物館学芸員)
「徳島藩と益田豊後事件」

九月二日(日)

(海南文化館)
午後一時三十分～午後三時

大橋俊雄氏に説明を受ける様子



・九月二日(日)

郡司早直(海陽町立博物館学芸員)
「震災史を遡る」
～郷土史の一つとして～

九月三十日(日)

(海南文化館)
午後一時三十分～午後三時

(問い合わせ)

海陽町立博物館
電話七三・四〇八〇

庄武恵子氏による講座の様子



穴喰俳句 六月例会より

山の子の通学の道ほととぎす 寺崎照代
 梅雨半ば原発稼働するらしい 梅田千恵子
 しずかなる小雨茄子の実太りけり 原 よしえ
 外人の広き歩幅やサングラス 鍛冶田 展
 どこかより迷い来し猫心太 陸田ヨネ子
 過疎の里董のとまる杖の先 井花 一山
 梅雨空や音も姿もけむりゆく 新井久実
 谷川の瀬音の高し鮎おどる 中岡弥生
 さくらんぼ屈きしばらく見とれたり 藤川照子
 花檣^{はなざし}墓前に咲いて雨の中 青山ツネ子
 青空を切り取るようにツバメ飛ぶ 新井駿也
 旅の荷に枕も入れて梅雨最中 阿津敏美
 かるやかに身をすぎてゆく若葉風 中島 時
 耳遠き老人が買う桜苗 中岡啓泰
 紫陽花の玉の大きな今年かな 重田やよい
 紫のグラジオラスや村しづか 間戸谷恵子
 黒南風^{くろなまかぜ}や港の口の帰舟 元木朱子
 老いてなお働くつもり紫蘇をもむ 長岡達江
 雲の峰太平洋に波すこし 木下野生

海南俳句 六月例会より

足裏に廊下のしめり梅雨に入る 山本達平
 青田水濁して蛙の天下なる 三上夏江
 むらさきの雨を斜めに菖蒲園 森 浩子
 若竹の天突きてなお衣を解かず 岡田賀代子
 花簪^{はなかんざし}我や裏参道の泣羅漢 田中たち子
 立葵そこから海が見えますか 武知陸子
 金婚となりたり妻が梅漬ける 鍛冶崎郁夫
 いい人で涙もろくて額の花 冨田 閏二
 梅雨空に忘れ傘増えまた一本 平道はつ子
 初瀬風の夕づく船だまり 廣瀬克子
 青葉風今日の空気のうちまきこと 西澤初江
 女郎より武士の風格黄金蜘蛛 叶岡陽二
 十葉の咲きしばかりを刈られけり 谷口洋根子
 紫陽花の星も見ている淡き色 津川須美江
 草刈るや木陰で憩う心地よき 谷崎丈雄
 風もなく波音もなくほととぎす 橋本幸子

海部ひまわり俳句

波の音遠くに聞こゆ花蜜柑 津田 一
 夏場所や実況放送隣家より 西本公明
 高瀬舟螢火乱舞榎の音 歌 たゆ
 水に映ゆあじさいの道夢二展 坂本素子
 芥子の種漂泊の果てここに咲く 榎原礼子
 夕立に追われて日和佐いつの間 南 歌子
 あじさいの色かわるるも親友^{おんなとも}永久に 松田嘉子
 草矢放つ少年のゐて野の広し 元木美枝子
 ふうせんを追うおさなこの手の中に 佐藤美代子
 老鷲の声で目覚める平和かな 穴戸道子



海南短歌会

眺めている花の姿は同じでもゆれる思いにさまざまと咲く
大久保スエ子

マネキンがモダンに着ている春ベストおとこ購かいて着きんさくら咲く頃
蛭子美恵子

身に籠う何も持たざる気楽さよ風吹きくれば風に従う
土谷公代

大時化の狭間を飛び交う群とんぼの乱舞にしほし見とれる軒場
魚見妙子

竹の秋よ夕べの嵐に散りし葉の細木を拾う玉砂利の中
宮川満江

「あれ作って」白菜を持ち友のくるあれで通じる水魚のふたり
細野綾子

穴喰短歌会

柳現きて生くるとは言え夕されば白く仄かに炎ゆる夕顔
大黒千枝美

舞ひ果てし風のなごりや梅雨空に無重のままの鳶流れゆく
石井町子

列島の天変地異のとどろきに我が悲しみは波動のごとく
山崎千栄子

長梅雨に幾夜眠れぬ夜半覚めて老いて儚なき夢とたわむる
桑野魚乃

日々流れる地震・津波の速報に雨降り止まず不安感増す
外谷恂子

意地悪な雲に阻まれリング見えす硝子燻せし青き日のこと
三野みよ子

刈り込みの終へし狭庭に風渡り婆娑羅の髪の匂ふ夕べに
田井晴代

網代川柳 七月句会より

初孫の重さ柔しい腕のこり
井上可楽

野も山も動いて春の絵に浸る
風呂谷いずみ

野菜にも戸籍がついて道の駅
山本小樹

白髪に夢も野心も薄くなる
黒岩一平

ないしょ事酒が勝手にしやべり出す
北川弥生

事故続きつい寶銭を多く入れ
太田一洋

シルバーも磨けば光る事を知り
石垣小道

理論より誠意の心人助け
福岡純山

へりくつを言わずかわいく老いてゆく
中村あかり

理不尽を笑顔で聞ける太っ腹
高木柳月



文化財めぐり

町指定無形民俗文化財

船津太刀踊り



この踊りは、突如の山間の地、船津に潜んだ平家一門の末裔たちが、ひそかに平家の再興を願い、先祖の霊を慰めるために演じた平家伝説に関わる踊りで、今日に受け継がれている。

追っ手が来るのを怖れ、開拓のひまをみては太刀を振るい、訓練を怠らなかつた。その成果を仏に手向け、霊を慰めたのがこの船津太刀踊りの発祥といわれている。